

年 月 日

令和6(2024)年度 名桜大学大学院国際文化研究科
国際地域文化専攻 (博士後期課程)
経 歴 書

氏 名 印
性 別 男 女
生年月日 年 月 日

最終学校 (卒業・修了) 年月

年 月～ 年 月	卒業・修了
----------	-------

上記卒業 (修了) 後の職歴 (実務経験)、学習歴及び活動歴がある場合は、年代順にその内容についても詳しく記入してください。

期間 (年 月～ 年 月)	内 容

研究業績報告書

著書名、論文名及びその概要を以下にまとめること。

氏 名				
著書、論文等の名称	著書、 共著の別	発行又 は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会 等の名称	概 要

著書、論文等の名称	著書、 共著の別	発行又 は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会 等の名称	概 要

日本語力調査書

志願者氏名 _____ 生年月日（西暦） _____ 年 _____ 月 _____ 日
志願者住所 _____
志願者の母語 _____

※該当する事項の番号を○印で囲む。

I 聴 解 力

1. 理解できない。
2. ゆっくりはっきり話せば理解できる。
3. まあまあ理解できる。
4. じゅうぶん理解できる。

II 会 話 力

1. 少しも話せない。
2. 意志の伝達はできる。
3. ある程度話せる。
4. すらすら話せる。

III 読 解 力

1. 全く理解できない。
2. やや理解できる。
3. おおよそ理解できる。
4. じゅうぶん理解できる。

IV 作 文

1. 全く書けない。
2. やさしい文章は書ける。
3. まとまった文章が書ける。
4. 論理的な文章が書ける。

V 所見（大学の講義をうける能力等、総合的な評価）

以上のとおり調査報告します。

年 月 日

調査者勤務先 _____

調査者職名 _____

調査者氏名（自署） _____

※ この調査書は、高等学校又は大学において日本語を教授している者、政府又は公共団体の責任ある職員にあつて日本語を十分理解できる者、若しくは各国在日本大使館員職員によるものでなければなりません。

令和 6(2024)年度 名桜大学大学院国際文化研究科国際地域文化専攻 (博士後期課程)

業 績 報 告 書

修士論文、研究報告書、学術論文等についてまとめること。(社会人特別選抜のみ提出)

氏 名		研究分野	
-----	--	------	--

受 験 承 諾 書

年 月 日

名桜大学長 殿

受験者の職名 _____

氏名 _____

上記の者が、貴大学大学院国際文化研究科国際地域文化専攻（博士後期課程）を受験することを承諾します。

氏 名 _____ 印
本人との関係 _____
事業所名 _____
住 所 _____
電話番号 (_____) _____

年 月 日

名桜大学長 殿

相 談 申 請 書

貴大学大学院国際文化研究科国際地域文化専攻（博士後期課程）入学者選抜試験を受験するに際して、下記のとおり相談を申請します。

記

1. 志願者氏名 _____ 印

年 月 日生 男・女
2024年4月1日現在 満 歳

2. 志望専攻：国際地域文化専攻（博士後期課程）

3. 出身学校名：

年 月 日 修了・修了見込

4. 住所 〒

電話：

5. 障がいの種類・程度：

6. 受験上及び就学上希望する措置：

7. 出身大学等でとられていた特別措置：

8. 日常生活の状況

9. 添付資料：医師の診断書（現在治療中の者）、もしくは身体障害者手帳（写）